

活動紹介!

白玄書道会

小学生から成人までを対象とした書道教室です。26年の歴史があるこの会館での活動は8年目になるそうです。会員は現在20名程で、中学生が多くを占めています。

水曜日の午後、学校や勤めが終わって、三々五々、子どもや大人が集まります。硬筆から様々な書体の毛筆まで、段階に応じて課題に取り組みます。真剣な表情で一画一画筆を運んでいます。



1月の催しから

- 15(土)
横山ダンス発表会 
- 16(日)
ママ大好きコンサート 
- 23(日)
・岩松ピア/教室発表会
・全レクコンサート 
- 30(日)
祖父江ピア/発表会

これらはあくまでも予定ですので変更もございます。一般の方の参加の可否等、詳細は主催者までお尋ねください。

会館継続利用団体の皆様

会館では、サークル活動の様子を多くの方に知っていただくために、その内容を広報誌「かけはし」やホームページ(HP)、掲示板などに公開しています。

毎年3月に更新の時期を迎えます。更新のための用紙を、受付にて今月よりお配りしております。よろしくご協力をお願いいたします。

会館事務室から



今月の話題 - トラ

2022年は寅年。干支では壬寅です。壬は新しい生命の誕生。寅は、春が来て草木が成長するという意味だそうです。動物の虎は、古来「虎は飢えても死したる肉は食わず」「虎は一日千里を走る」「虎の子」という諺があるように、「清廉、偉大、勢い、貴重…」の象徴とされてきました。一方で、「虎口」「虎穴に入らずんば虎児を得ず」「虎の尾を踏む」と使われるように、「危険、獐猛、残酷…」の象徴ともされ、相反する性格をもっています。

虎は、寒帯から熱帯までユーラシア大陸に幅広く生息するネコ科最大の動物です。インド、ネパールのベンガルトラ。インドネシアのスマトラトラ。中国北東部のアムールトラなどに分かれます。合わせて20世紀初めに約10万頭いた虎も、今では3千頭ほどに激減し、絶滅の危機にさらされています。狩猟、薬用使用、生育環境破壊によるものです。

現在、保護区の設立、生態調査、密猟や違法な野生動物取引の監視などの取組が行われており、その成果が期待されるそうです。

「寅月」とは正月のことで、良い1年の始まりの意味を含んでいるそうです。皆様にとって、本年が旧年にも増してよりよい1年になりますようにお祈り申し上げます。

